

2024年1月22日  
株式会社 ニ ッ ピ

若手社員中心のPR広告策定プロジェクトチームを発足し、ニッピの「ありたい姿」を訴求  
**2024年「コラーゲンの日」のプロモーション活動をスタート**

株式会社ニッピ（本社：東京都足立区、代表取締役社長：伊藤裕子、以下「当社」）では、当社の「ありたい姿」を訴求することを目的として、社内にて2024年「コラーゲンの日」のPR広告策定のプロジェクトチーム（以下「PT」）を発足し、PR広告などによるプロモーション活動を2024年1月22日から開始します。

**■ メインビジュアルとPR広告のコンセプト**

「タンパク質研究のエキスパートとして人々の生活の質の向上に貢献する」これが、当社の「ありたい姿」です。当社の幅広い事業をとおして叶えたいその想いを表現しました。プラスチックモデルをモチーフに、当社が展開する様々な分野がパーツとなって、みなさまの暮らしを支えることを表しています。コラーゲンにとどまらず、タンパク質研究をとおして、当社はこれからもみなさまの暮らしを支え続けます。

**■ 「コラーゲンの日」について**

今から約65年前、コラーゲンという名称は一般にはまだ馴染みの薄いものでした。研究者の間では認識されていましたが、それは「動物の体内に非常に多くあるタンパク質」であると同時に「水に溶けないタンパク質」というものでした。そのような中で、当時の当社研究員であった西原富雄博士は、加水分解酵素を用いて未変性のコラーゲンの溶液を得る方法を発明し特許を取得しました。（特許番号：第306922号）

この特許を出願した日が1960年の1月26日です。今日のコラーゲンを使用した各種製品の基礎となり、コラーゲン研究の発展への大きな分岐点となったこの記念すべき日を「コラーゲンの日」と制定しました。

**■ 2024年「コラーゲンの日」PR広告策定PTについて**

当社では、毎年1月26日の「コラーゲンの日」に合わせてPR広告などのプロモーション活動を継続的に実施しています。今回は様々な部門の若手社員を主要メンバーとしたPTを発足し、広告の方向性、広告ターゲットへの訴求テーマ、ビジュアルなどの検討を行い、制作を進めてきました。

当社は、祖業である皮革事業から派生したコラーゲンなどのタンパク質を活用して、食品分野、健康分野、医療分野等において新たな事業を創出しています。今後もタンパク質研究のエキスパートとして、当社のDNAである「生み、育み、支える」ことと「ものづくりへのこだわり」を掛け合わせながら事業の発展と社会への貢献に努めてまいります。

